

大会原稿執筆見本

THE WRITING SAMPLE FOR THE CONFERENCE

野流太郎¹ 電子二郎² Saburo Tushin³
Tarou Noru Jiro Denshi

(社) 電子情報通信学会 集会事業部 A¹
Conference Department, The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers A
(社) 電子情報通信学会 集会事業部 B²
Conference Department, The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers B
Stanford University, Department of Information Science³

1 まえがき

原稿用紙は A4 判白紙に原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。従来の専用原稿用紙は使用する必要はございません。

1 件あたり 1 枚の原稿について、44 字×43 行=1892 字を目安に作成してください。

2 申し込みに関して

(1) Web による講演申込

講演申込受付期間内に、本会ホームページの投稿のページに開設する「投稿受付」から登録して下さい。アカウント作成の後、「アカウント ID」・「パスワード」が登録メールアドレスへ送付されます。ログインしていただくと、講演登録ページが表示されますので、必要事項を記入の上登録ください。登録済み原稿の確認も行えますのでご活用ください。受付期間中でしたら、何度でも原稿の差し替えは可能です。

(2) 査読

査読委員の厳正な審査により、査読を行います。査読結果はメールにて各アカウントに通知されます。

(3) 最終原稿受付

上記同サイトにより最終原稿の受付を行います。新しく原稿の登録が必要ですので、忘れずに登録してください。

(4) 参加登録受付

講演申し込みとは別途、参加申し込みも必要です。詳しくは大会 HP、「参加登録」をご参照ください。

3 原稿作成要領

(1) A4 判白紙に、大会原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。

注意：提出された原稿は本会の「著作権」に関する事項が適用されます。ご了解の上、原稿を作成下さい。

(2) 講演原稿は原寸で作成します。講演論文集には電子版最終原稿がそのまま掲載されます。

(3) 上下左右のマージンおよび講演番号スペースを確保します。マージンは上マージン 30mm、左マージン 18mm、カラム間マージン 7mm、右マージン 18mm、下マージン 27mm を目安としてレイアウトに留意して下さい。

(4) 使用言語は日本語または英語。

(5) 配置。

① 表題、著者名、勤務先は大会原稿執筆見本に従い、記入して下さい。英文の場合は、表題のみ英文で記入して下さい。

② 本文は 1 段または 2 段に書いても差支えありません。

(6) 文字の大きさ。

表題、著者名、勤務先、本文の文字の大きさは、下記を大体の目安として下さい。

表題 16 ポイント = 5mm

著者名・勤務先・本文 10.5 ポイント = 3mm

(7) 提出期限は大会ホームページを確認してください。

(8) 提出期限後の差し替えはできません。

参考文献

[1] 情報二郎、通信三郎、“参考文献,” NOLTA Society Conference 2023, pp. ??-??, 東京, 2023.

[2] 通信三郎、“参考文献 2,” NOLTA Society Conference 2023, pp. ??-??, 東京, 2023.